

炭素中立性連合サイドイベント



日時

12月11日（水） 16:00～17:00

場所

Official Pavilion

参加者

小泉環境大臣、
トゥビアナ ヨーロッパ気候基金 CEO(司会、元フランス気候変動大使)、
バイニマラマ フィジー共和国首相、
ショウ ニューージーランド国気候変動問題担当大臣、
ロドリゲス コスタリカ共和国環境・エネルギー大臣、
ミョンレ 韓国環境部長官

等

概要

- フィジー、韓国、モナコが新たにカーボン・ニュートラル連合に加盟したことが報告された。
- 小泉環境大臣より、日本が、G7で初めて長期戦略でカーボンニュートラルを宣言したこと、長期戦略で掲げるコンセプトとビジョンの達成に向けた具体策、自治体や企業などノンステートアクターの動きが加速していること、東京で開催予定の循環経済ビジネスフォーラムで本連合を後押しするセッションを設ける予定であること等を発信した。
- 韓国の趙環境部長より、小泉大臣に対して、カーボン・ニュートラル連合への加盟にあたって後押し(indicate)を受けとことについて謝意が述べられた。